

(公社) 茨城県臨床検査技師会
平成 29 年度 第 1 回 理事会 議事録

日 時：平成 29 年 5 月 27 日 (土) 12 時 30 分～14 時 15 分

場 所：茨城県総合福祉会館 4 階 中研修室

出席者：門馬、池澤、根本、川崎、大塚、福嶋、八杉、山本 (千)、本間、赤津、古屋、篠崎、石川 (真)、
石川 (彰)、山本 (隆)、井出、鈴木 (監事)、小藺井 (監事) (敬称略)

欠席者：田中、五十嵐、新発田、舟木 (敬称略)

書 記：八杉

- 1 定款により理事会成立を宣した。
- 2 会長挨拶
- 3 1) 配布資料等の確認
2) 前回議事録確認
平成 28 年度第 5 回議事録；承認された。
3) 議事録署名人
井出理事、石川 (彰) 理事を指名し承認された。
- 4 経過報告

1) 日臨技理事会および行動報告 (資料 1 - 1 池澤副会長)

*日臨技理事会

3 月 24 日 (金)：支部長会議 (第 3 回)

3 月 25 日 (土)：理事会 (第 7 回)

4 月 21 日 (金)：H28 年度決算打合せ

4 月 22 日 (土)：執行理事会 (第 1 回)

4 月 27 日 (木)：第 67 回日本医学検査学会現地視察 (浜松)

4 月 29 日 (土)：理事会 (第 1 回)

5 月 19 日 (金)：事務局会計打合せ

5 月 20 日 (土)：執行理事会 (第 2 回)

*長沢副会長より、9 月 21～25 日 AAMLS アジア医学検査学会 (韓国) は 50 名参加目標である。
発表を前提で会員は半額負担になるため、是非参加をお願いしてほしい旨連絡があった。

*検体採取講習会受講率に関して話題になる：ワースト 3 の茨城県

2) 関甲信支部幹事会報告 (資料 4-1 池澤副会長)

*支部長連絡会議

北日本…平成 29 年度研修会について

認定研修会の開催にあたり、開催県の技師会には事前に連絡してほしい。

平成 31 年度検査と健康展 来年までに開催県を決める。

関甲信…各委員会委員の都道府県技師会長にも連絡を入れて欲しい。

支部学会 賛助会員の区切りがわかりにくい。賛助会員の一覧を HP 掲載してほしい。

検査説明と相談ができる技師育成事業は県独自事業として継続

首都圏…意思統一が取れていないのでマニュアルをきちんと確認し運用するよう各部門へ伝達した。

輸血伝達講習会は人が集まりにくいいため関甲信支部との合同開催がしたい。

検査説明と相談ができる技師育成事業は都県独自事業として継続

中部圏…輸血伝達講習会は人が集まりにくいいため創意工夫が必要である。内容検討を望みたい。

研修会のマニュアルはほぼ周知できた。
近畿…検査と健康展 中央会場の奈良県からの報告があった。
検査説明相談ができる検査技師育成講習会は規模を1日講習とし運営していく方針。
九州…組織強化に重点を置く。
マニュアルをきちんと確認し運用するよう各部門へ伝達した。

@平成29年度組織強化に向けた活動内容について

①地域ニューリーダー育成研修会

4度目の講習会を10～12月に開催予定。昨年度と同様の企画とする。すでに都道府県技師会で同様の研修会を開催している県もあり、平成30年度からは都道府県開催とし、具体的なことは組織強化WGで検討していく。今年度はモデルケースを参考に都道府県主催で展開していく。

②初級・職能開発講習会

新人研修会は平成28年度で終了。続けて欲しいとの要望もあるが、生涯教育助成金に組み込み申請があれば助成金対象研修会として開催する。検査説明・相談のできる検査技師育成講習会も同様の運用となる。医療人、職能人としてのスキルアップ研修会(7～12月)を日臨技主催で都道府県技師会にて開催する。会場費、講師手配は日臨技負担。1時間の会長講話を取り入れる。グループワーク等の企画については、組織強化WGに検討する。

③他団体との連携強化

いろいろなところで活躍している技師に集ってもらい、意見交換をする場を作り、入会促進を図る。企画としては、研修会や講習会を計画する予定である。組織強化WGで検討する。

④支部学会「学生フォーラム」

要項等は、理事会後速やかに支部長、学会長宛に発送する。

⑤中高生向け進学支援ガイダンス

平成29年度から助成金(5万円)は廃止する。

広報ツール等を使って学会会場、展示場等でPRをしていく。

広報ツールの内容は担当の片山執行理事と検討していく。

その他、精度管理サポート事業を含めた助成金の連絡と委託業務の依頼状を理事会後速やかに都道府県へ発送する。

@議題

1) 各支部からの要望について

・学会参加費についての見直し要望

大学院生の参加費や賛助会員の参加費について学会規程や細則にきちんとした記載がないため、見直し要望があった。→支部長より問題点等を定義してもらい見直しをしていく。

・輸血伝達講習会の関甲信・首都圏支部合同開催の要望

輸血テクニカルセミナーは100人の募集に対して200名の応募があり抽選となった。

細胞治療学会と話し合いをし、一度仕切り直しが必要である。

輸血部門の研修会もあるので指定講習会と2つ開催するのは厳しい。

2) 支部研修会運営費の運用について

運営費の運用についても、見直していくこととした。

3) 輸血伝達講習会 開催担当県への依頼状について

支部長対応で、研修会予定一覧を作成し支部内の都道府県技師会へ配布する。(学術部長が取りまとめて支部長に報告)

4) 支部研修会 赤字補填について

首都圏支部生理部門の赤字補填依頼があり、千葉支部長より経緯の説明があった。

24万の赤字が見込まれ支出額削減の対応を行ったが12万の赤字となった。

今後はきちんと研修会の企画段階からしっかりとやっていくこととした。

3) 1都8県会長会議報告(門馬会長)

次回、7月15日(土) 群馬県臨床検査技師会30周年記念式典

7月16日(日) 関甲信会議

門馬会長、池澤副会長参加予定

4) 三役会・総務局報告(資料4-1 川崎総務局長)

1) 日臨技および関甲信支部関連

- ① 平成28年度「新入会員研修会助成金」の送金完了(3/21)

日臨技より

30,500円(新入会員数41名×500円+10,000円)

→通帳記帳にて確認済み

- ② 季刊誌ピペットが日臨技より送付された(3/23)

→定期便にて各施設に発送済

- ③ 「一般検査TOCHIGIセミナー」共催及び参加協力のお願ひ(3/24)

栃木県臨床検査技師会より

→共催の件、承諾にて返信、施設連絡責任者にメール展開

- ④ 会費の送金について(平成29年度)(3/27)

日臨技より

5,000円×1110名=5,550,000円

→通帳記帳にて確認済み

- ⑤ 「日臨技生涯教育研修制度」平成28年度事務処理について(3/27)

日臨技より

→未登録研修会等の調査依頼

→生涯教育研修担当理事に連絡済み

- ⑥ 第24回関甲信支部・首都圏支部免疫血清検査研修会

(軽井沢免疫セミナー)案内(3/29) 日臨技より

→HP掲載

- ⑦ 平成28年度 各賞受賞者決定について(報告)(4/3)

日臨技より

→三役展開済み

- ⑧ 臨床検査技師のための認知症対応力向上講習会事業について

(中間ご報告その2)(4/4) 日臨技より

→三役展開済み

- ⑨ 平成29年度 全国役員名簿の作成について(依頼)(4/6)

日臨技より

→前年同様の名簿を送付済み

- ⑩ 「都道府県技師会専用会員管理システム」追加機能のお知らせについて(4/12)

日臨技より

追加内容;各県所属の会員情報の閲覧のみの機能 4/12~

- ⑪ 平成29年度会費返金について(4/20)

日臨技より

都道府県で3月31日までに退会されている会員は、

返金対象者となるので、確認いただいた上で

該当者には返金処理をお願いします。(茨臨技該当者=8名)

➡茨臨技事務局に返金処理を依頼

- ⑫ 「病棟業務に必要な能力開発実践研修会 ～臨床検査を行なうために必要な前工程の集中型能力向上トレーニング～」のご案内と広報のお願い (4/21) 日臨技より

➡三役展開済み

- ⑬ 病棟業務実施施設調査のお願いについて (4/27)

日臨技より

第 66 回日本医学検査学会 (千葉県担当) ミニシンポジウム企画

➡施設連絡責任者へメール展開済み

- ⑭ 日臨技創立 65 周年・法人化 55 周年記念式典のご案内 (4/28)

日臨技より

➡三役展開済み

2) 他団体関連

- ① 読影補助講習会案内のお知らせ (2/25)

(公社) 茨城県放射線技師会より

➡施設連絡責任者へメール展開済み・定期便にて周知済み

- ② 「第 16 回大好き いばらき ふれあいまつり」に係るチラシの配布依頼 (3/1)

大好きいばらき県民会議 会長; 橋本 昌より

➡施設連絡責任者/会員向けにメール展開済み

- ③ 茨城県保健福祉部より「茨城県地域医療構想」(冊子) が送付された。(3/6)

➡事務局に、事務所本棚に保管を依頼。 茨城県ホームページからもダウンロード可能。

- ④ 第 48 回日本看護学会-在宅看護-学術集会 開催のご案内 (3/6)

(公社) 茨城県看護協会より

平成 29 年 9 月 14 日 (木) 15 日 (金) 開催予定

- ⑤ 自由民主党茨城県連定期大会開催のご案内 (3/6)

自由民主党茨城県支部連合会 事務局より

➡欠席で連絡予定

- ⑥ つくば国際大学 平成 29 年度入学式について (3/8)

➡池澤副会長が出席

- ⑦ 第 53 回いばらき看護の祭典への後援について(依頼) (3/21)

茨城県看護協会より

➡承諾済み

- ⑧ 第 53 回いばらき看護の祭典の開催について(依頼) (3/27)

(公社) 茨城県看護協会より

5 月 14 日 (日) 12 時～ 県民文化センター 大ホール

➡門馬会長参加

- ⑨ 血液学研修会 共催のお願い (4/3)

血液学研修会 (上級者対象) 共催のお願い

つくば臨床検査教育・研究センターより

➡共催を承諾

- ⑩ 平成 29 年度茨城県総合福祉会館事務室職員の紹介及び
入居団体等名簿作成協力をお願い (4/6)
社会福祉法人茨城県社会福祉協議会より
➡事務局に名簿作成と提出を依頼
- ⑪ 茨城県総合福祉会館入居団体等連絡会の開催について (4/6)
社会福祉法人茨城県社会福祉協議会より
➡連絡会への出席を森島事務員に依頼 4/26 (水)
- ⑫ 総合福祉会館駐車場の混雑状況の案内について (4/9)
社会福祉法人茨城県社会福祉協議会より
茨城県総合福祉会館ホームページ
「交通アクセス」ページ内に混雑情報を掲載との事
➡施設連絡責任者宛てにメール展開済み
- ⑬ 館内における公衆無線 LAN(Wi-Fi)の運用開始について (4/9)
社会福祉法人茨城県社会福祉協議会より
1 階県民サロン周辺
アクセスポイント：fukushi-kaikan
パスワード：ibarakil (「1」は数字のイチ)
➡施設連絡責任者宛てにメール展開済み
- ⑭ 平成 29 年度大好きいばらき県民会議総会の開催について (通知) (4/12)
大好き いばらき 県民会議より
5 月 22 日 (月) 午後 1 時 30 分～
- ⑮ 平成 29 年度茨城県表彰に係る候補者の推薦について (依頼) (4/27)
茨城県保健福祉部医療人材科長より
➡表彰推薦委員会へ
県民栄誉賞、特別功労賞、特別功績、該当者なし (報告；根本副会長)
- ⑯ いばらき肝炎デー2017 の後援について (4/28)
いばらき肝炎デー2017 運営委員会より
➡承諾済み
- 3) 総務局業務報告
- ① リース期間満了に伴う契約手続きのお知らせ (印刷機 TD300) について (3/7)
オリックス株式会社より
➡再リースを指示 (年額=15,552 円税込)
- ② 体成分分析装置 (InBody) 定期点検のご案内 (3/9)
株式会社インボディ・ジャパンより
➡公益事業活動責任者へメール展開
- ③ 平成 29 年度法人県民税均等割の申告・減免申請の手続きについて (3/23)
税額=22,000 円
➡事務局に減免申請の書類提出を依頼
- ④ 平成 29 年度定期総会議案書の作製について (3/28)

- ➡関連する部門責任者にメール展開
- ⑤ 茨臨技 定期総会案内状・委任状について (4/10)
 - ➡4/15 定期発送にて送付を依頼
- ⑥ 平成 29 年度全労済交通災害保険の加入継続について (5/2)
 - ➡学術部長へ通知
- ⑦ 【one and only】ホームページ更新について (5/9)
 - ドメイン更新+年間利用料=24,400 円
 - ➡事務局に振込みを依頼

4) 総務局・三役間等確認事項

- ① e-ラーニング説明会開催について(ご依頼) (3/2) 日臨技より

e-ラーニングを活用した自己学習支援システムの実用化に向けて、概要と操作説明の CD を 3 月中に配布する。

理事会・学術委員会・研修会等にて CD をご覧頂き、会員への周知をお願いする。

➡CD を配布せず、日臨技承諾のもとダウンロード先を公開した (メール配信)
- ② 第 3 回「山上の光賞 (さんじょうのひかりしょう)」候補者推薦について (3/8)

日臨技より

この賞は、広範な健康・医療分野において、75 歳 (2016 年 12 月 31 日現在) 以上でその豊富な経験、知性、知識をもって、後に続く世代の歩むべき道を照らす「山上の光」として活躍を続けておられる、医療従事者 (医師、研究者、看護師、介護福祉士等) を顕彰するものです。

日臨技推薦を希望する場合は、推薦理由、候補者略歴を添付し、日臨技へ提出。
(平成 29 年 3 月 16 日が締め切り)

➡該当者なし (報告; 根本副会長)
- ③ 平成 29 年度企画提案型がん対策推進事業の募集について (5/8)

茨城県保健福祉部医療人材科長より

➡昨年同様、日臨技からの助成 50 万円の助成を受けますので
本件に関して申請は行いません。

3. 募集する事業

助成対象から除く条件として

(4) ③ 国や県、市町村等の助成を受けて実施するもの とあります。
昨年、他団体(日臨技)からの助成を受ける場合は対象外と保健福祉部担当課に確認済みです。

5) 公益法人関連

- 1) 平成 29 年度事業計画書の提出 (3/30)
- 2) 事業報告アップロードの準備

6) その他

- 1) 血管年齢測定器・呼吸機能測定器 貸し出しについて (鉦田病院より) (4/3)

血管年齢測定器及び呼吸機能測定機器

期間 6月30日～7月3日

➡承諾済み

➡4/6に公益測定機器借用申請書届く

2) 骨密度測定装置貸し出しについて (4/4)

水戸済生会総合病院より

5月11日(木)12日(金)看護の祭典にて使用

➡承諾済み

3) 骨密度測定装置と体成分測定装置貸し出しについて (4/6)

(株)日立製作所 ひたちなか総合病院より

5月13日(土)看護の祭典にて使用

➡承諾済み

4) 規約検討委員会の開催 (5/21)

茨臨技事務所にて 14時～

総会に於いて、審議を頂く内容を精査し、三役へ報告 (5/22)

5) 庶務企画部報告(福嶋理事)

特になし

6) 会計部報告 (資料6-1 山本(千)理事)

① 平成28年度収支決算報告 (平成29年3月31日現在)

収入合計 12,996,795円

支出合計 11,843,020円

差引残高 1,153,775円

*議案審議事項とする

公益事業比率 49.5% (正確な数値は後日加藤税理士から報告あり)

7) 組織厚生部報告 (資料7-1 本間理事)

① 会員数 1,206名 (5月15日現在)

【内訳】	継続	1,170名
	新入会・転入	36名
	退会・転出	33名
	(計)	1,206名

② 新・再入会者 9名 (平成29年3月1日から5月15日)

【内訳】	北東地区	16名
	南西地区	20名
	(計)	36名

*議案審議事項とする。

8) 学術研究部報告 (資料8-1 古屋理事)

- ① 学術研究部活動報告
- ② 平成 29 年度茨臨技精度管理年間予定報告
- ③ 平成 29 年度茨臨技精度管理実施要項

9) 広報編集部報告

特になし

1 0) 渉外公益事業部報告 (資料 10-1 石川理事)

- ① 行動報告「子宮頸がん検診受診啓発活動 LOVE49 キャンペーン in IBARAKI 2017」
- ② 健康づくりキャンペーン
(9/11) 内原イオンモール予定 7月に会員に協力要請の案内配布予定

1 1) 各地区報告

特になし

1 2) 各種委員会報告 (資料 12-1 大塚常務理事)

- ① 規約検討委員会報告 (5/21) 実施
定款 28 条について、定款の改定を行ったため総会にて提案する。

1 3) その他 (川崎総務局長/第 38 回学会長)

- ① 第 38 回茨城県臨床検査学会 実行委員会 3 回実施
現状報告 テーマ「臨床検査の無限なる (∞) 可能性を求めて」
市民公開講演 渡辺 徹
入職 3 年以内で初めて発表を行う会員に対して 3,000 円の図書カードの特典
ランチョンセミナー3 演題、アフタヌーンセミナー3 演題
詳細はメール展開する

5 議題および周知事項

1) 「新入会・再入会」会員について

北東地区 16 名/南西地区 20 名の会員について
⇒入会 36 名が承認された。

2) 会計監査指摘事項

年度末の会計を閉めたあとから新年度の予算承認を得られていない間の研修会について
⇒要検討；各学術部門へ現状確認を行い意見を伺う。

3) 平成 29 年度「地域ニューリーダー育成研修会」

茨臨技としての候補者選定
⇒まだ案内がなく日程詳細が決まっていない。候補者選定困難なため今後選定とする。

6 その他

1) 総会のシナリオ確認 (川崎総務局長)

2) 医療法 臨床検査技師法の一部改正について (池澤副会長)

・ (5/26) 衆議院予算委員会 審議終了

・ (6/1) 参議院審議 厚生労働委員会 日臨技宮島会長質疑 ネット中継あり (録画でも)

3) (7/8) 予定

・ 賛助会員懇談会、技師長会議、施設連絡者会議

・ (日臨技) 宮島会長あるいは代理人の方が出席予定

4) (8/26) 臨床検査技師のための認知症対策向上講習会 (総務局主催)

・ 場 所 ; 福社会館

・ 受講資格 ; 検体採取受講終了者 (必須)

・ 募集人数 ; 15 名

後日、案内配布。

5) 厚生労働大臣賞受賞 3 名 6 月中旬

門馬会長 池澤副会長 山元水戸塾長

議事録署名人 門馬 敏郎

井出 義子

石川 彰子

監事 鈴木 靖子